

# 海辺の新レジャー、スタート!

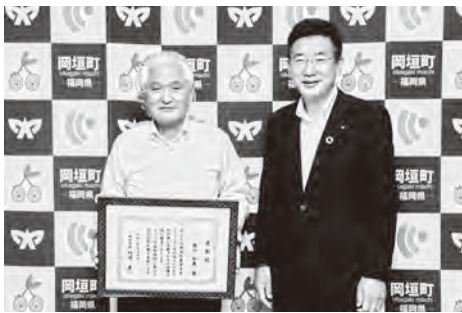
7/15 「リョカンピング」プレオープン式典

波津海水浴場組合と遠賀旅館組合、遠賀海浜旅館組合、岡垣町観光協会が7月16日から行っている「リョカンピング(旅館でグランピング)」。プレオープン式典で波津海水浴場に集まった関係者は、海辺に設置されたテントやブランコ、実際に体験できるアクティビティなどを見学。町の新たなレジャーの始まりをお祝いしました。

リョカンピングを楽しめるのは10月10日(日)まで。「海辺の料理旅館はつしろ」と「宿膳八幡屋 満海の湯」のWEBサイトで予約できます。



①グランピングテントとブランコが立ち並び波津海水浴場  
②テントの内観③テントを基地に海遊びを楽しむ親子④プレオープン式典当日の様子



## まちづくりへの貢献に感謝

岡垣町表彰規程に基づく表彰

町では、長年にわたりさまざまな分野で活躍し、まちづくりに貢献された皆さんを表彰しています。

今回は、農業委員として13年以上活躍されている俵口和義さん(手野区)が表彰されました。おめでとうございます。

俵口さんには、門司町長から表彰状と記念品料が贈られました。

## 議会の仕組みを楽しく学習!

7/26 岡垣町議会出前講座 — 議会ってどんなところ? —

子どもたちに議会や町への関心を持ってもらおうと、町のボランティア団体「岡垣を語ろう会」からの申し込みにより開講されました。

当日は子どもたちが実際の議員席で議会議長の進行のもと、本番の議会さながらの雰囲気で行われ、町長へのまちづくりに関する質疑やクイズなどを通じて、町議会の仕組みを学びました。岡垣町の将来を担う子どもたちにとって、とても良い経験になったことでしょう。





## 人権の花、きれいに咲いたよ!

7/9 人権の花贈呈式

JR 海老津駅に人権の花「ヒマワリ」が贈られました。このヒマワリは山田小学校の3年生が栽培。岡垣町人権教育推進協議会からもらった種をまき、子どもたち同士で協力して育てました。たくさんのヒマワリが咲き誇る様子は、まるで駅を利用する多くの人たちに元気を与えているかのようでした。



この取り組みは、ヒマワリの栽培を通して子どもたちの豊かな心を育てるために行っています。

## 水道水ができるまで

6/28・7/7 内浦小学校・戸切小学校体験授業浄水場見学

岡垣町浄水場で、内浦小学校と戸切小学校の4年生が体験学習を行いました。当日は地下水が水道水になるまでの過程などを上下水道課の職員が説明。水の大切さを学びつつ、源水の試飲や浄水場の設備などを見学しました。

子どもたちからは「地下水が冷たくて、おいしかった」「地下水から作られたおいしい水道水を、未来に残していきたい」などの声が聞かれました。



## 水難事故から身を守るために

7/14 着衣水泳体験授業

子どもたちに水難事故から身を守る方法を知ってもらうため、戸切小学校と内浦小学校で行われました。授業では服を着た状態でそのまま浮く方法と、ペットボトルやランドセルなど身近なものを使って浮く方法を学習。子どもたちは、服を着たままでは上手く泳げないことや、水に長時間浮くことの難しさを体験し、驚いていました。水辺で遊ぶことが増える夏休みを前に、子どもたちにとって貴重な学習の機会となりました。

## 夏の海の安全を祈願して――。

7/10 海開き安全祈願祭

波津海水浴場で行われ、町の関係者や警察、地元の皆さんが出席しました。祈願祭は厳粛な雰囲気の中行われ、高倉神社の神主による祝詞が唱えられたほか、出席者が神前に玉串をお供えし、海水浴シーズンの安全を祈願しました。

海開き当日はあいにくの天気でしたが、梅雨明けを迎えてからは例年どおり大にぎわい。子どもから大人までたくさんの方が初泳ぎを楽しんでいました。

